

### 人のうごき

平成23年7月届出分を掲載(希望者のみ)

#### おたんじょう

茶谷 侑紀 <small>ゆうき</small> くん	(隆・貴美子)	南大通2
古屋 悠 <small>ゆう</small> くん	(正之・由紀子)	南大通6
野宮 一冴 <small>いっさ</small> くん	(圭介・美香)	北3の1
高本 陽向汰 <small>ひなた</small> くん	(俊一・綾子)	北6の1
竹内 大良 <small>たいら</small> くん	(雅彦・志保)	幸町
畠山 心那 <small>ここな</small> ちゃん	(祐希・文)	栄町

#### おくやみ

榊原 つやさん	69歳	南2の1
大石 洋一さん	68歳	南3の1
佐藤 憲二さん	70歳	南3の1
弓庭 登さん	84歳	南5の4
藤田 マサさん	87歳	北4の3
山口 ノブさん	86歳	北町
高尾 均さん	83歳	南町
佐川 みゑさん	88歳	栄町
安井 隆治さん	96歳	栄町
阿部 盟さん	85歳	寿町
秋山 ヨノさん	86歳	焼尻
鎌田 紀美子さん	67歳	焼尻
佐藤 吉太郎さん	87歳	焼尻
野越 喜一郎さん	87歳	焼尻



羽幌青年会議所 理事長

實藤 公法じつとう まさのりさん (40才・栄町)

将来の夢の話をするとき  
子どもたちの目が  
輝いていました

「夢はひとつでは終わらない。夢がなくなったときに、また次の夢が始まるって、そんなことを子どもたちに話しました」そう語るのには青年会議所理事長の實藤さん。

青年会議所では7月に羽幌中学校で3年生を対象に『なりたい自分になるプロジェクト』を実施。町の人づくり事業補助金を活用し、夢の実現をサポートする事業を展開しました。

「地域と子どもに関連した事業をやるうという方針で、メンバーみんなでそれを具体化したんです。地域で子どもたちを見守っているよという安心感も持ってほしかったしね」「なりたい職業別に、今その

職業についている羽中出身の先輩たちに声をかけて講師になってもらい、会議所メンバーも一緒に話をしたんです。時間が足りないくらいでした。中学3年って、自分の将来とか漠然としているのかなと思うてたんですけど、現実的で意外にしっかりしているなという印象でした」と言うご自身は(有)東京花屋の後継者です。

「青年会議所ならではの事業ができたんじゃないかと思っています。子どもたちに将来、羽幌から出て行ったとしてもまた帰ってくるかと、郷土愛を持って人に育ってくればいいなあと思います」と想いをこめて話してくれました。

#### 編集後記



姉妹都市の石川県内灘町で先月23日に行われた第35回内灘町民夏まつりに参加し、羽幌町の特産品をPRしてきました。

任務は、焼尻めん羊と水産加工品の紹介。多くのみなさんから好評をいただき、わずかながらPRの一助になれたのではと振り返っています。

今回の特産品PRは、6月7月にかけて内灘町職員が研修で羽幌町を訪れたことがきっかけです。この経験と初めてで感じた人との関わりを大事にし、今後の交流に役立てたいと思います。(Y)

#### 人口と世帯数(7月末)

人口	8,090人	(-21)
男	3,833人	(-12)
女	4,257人	(-9)
世帯数	3,897世帯	(-10)
	( )は前月比	

